

大学生の就職率、 4年ぶり改善の93.6%！

前年同期比で2.6ポイント増

旺文社 教育情報センター 平成24年5月

文部科学省(以下、文科省)および厚生労働省(以下、厚労省)はこの程、大学・短大等の就職状況を発表した。それによると、平成24年3月卒業者で就職を希望している大学生の就職率は、4月1日現在で93.6%(前年同期比2.6ポイント増)。23年10月1日調査(内定率59.9%)からの伸び幅は33.7ポイントで、調査開始以来最大となった。

概況

● 20年4月1日調査以来、4年ぶり改善。依然として厳しい状況

大学生の就職率は、8年度の調査開始以降で最高の就職率だった19年度(平成20年4月1日現在：就職率96.9%)以来、4年ぶりに改善した。前年同期比は+2.6ポイントとなったが、就職環境は依然として厳しい状況となっている。また、短大女子も就職率89.5%となり、前年同期比は+5.4ポイント。同じく4年ぶりの改善となった。(図1参照)

● 内訳—国公立大理系・男子善戦、私立大女子苦戦—

大学生の就職率を男女別にみると、男子は94.5%(前年同期比+3.4ポイント)、女子は92.6%(同+1.7ポイント)。文理別では、文系が93.3%(同+2.8ポイント)に対し理系は94.6%(同+1.5ポイント)で、理系がやや高い。設置者別では、国公立大が95.4%(同+1.9ポイント)、私立大が92.9%(同+2.8ポイント)と、国公立大と私立大の就職率の差は、昨年の3.0ポイントから2.5ポイントに縮まった。また、国公立大男子96.0%(同+3.5ポイント)、国公立大理系96.5%(同+0.6ポイント)の就職率が高く、私立大女子は91.7%(同+2.1ポイント)と最も低い就職率となった。

地域別では、全ての地区で改善しており、関東地区95.1%(同+2.4ポイント)が最も高く、北海道・東北地区90.0%(同+0.8ポイント)が最も低い結果となった。上げ幅は、中部地区の前年同期比+5.9ポイント(就職率94.9%)が最大となった。

文科省と厚労省が調査した4月1日現在の大学生の就職率は、4年ぶりに改善し、前年同期比2.6ポイント増の93.6%。両省と経済産業省が連携した「卒業前最後の集中支援2012」により、1月～3月末に中小企業への就職が進んだことが、改善につながったとしている。同期間に24年3月卒の大学生については、約1万6千人が就職しており、就職率にして4.1ポイントの押し上げ効果があったとしている。厚労省の推計値によると、大学の新卒者数は約55万人(以下の人数は厚労省推計値)。大学就職希望者数は10月1日調査42万5千人、4月1日調査38万1千人で、この間約4万4千人の新卒者が、就職を諦めたか進路を変更したことになる。また、4月1日調査の大学就職者数は35万6千人。卒業しても就職先が決定しない就職希望新卒者が約2万5千人にのぼる。乱暴な試算になるが、10月1日調査の大学就職希望者数42万5千人で試算(弊社試算)すると、就職率は83.8%となる。一方、千葉労働局が毎年発表している、管内にキャンパスがある大学等(大学院生含む)32大学の4月1日現在の数値は、卒業者数22,048人、求職者数15,199人、就職者数12,340人で、就職率は81.2%(前年同期比-0.3ポイント)。同労働局の発表資料には「調査方法が異なることから、文科省・厚労省調査と比較できない」と明記されている。

<文科省・厚労省の調査概要>

○調査依頼先

設置者・地域の別等を考慮し、文科省・厚労省において抽出。大学62校(国立21校、公立3校、私立38校)、短大20校、高等専門学校10校、専修学校20校、合計112校(うち、6校が未集計)

○調査対象人員

大学・短大・高等専門学校……計5,690人、専修学校……560人、計6,250人(うち、320人が未集計)

○調査方法・内容

各大学等において、所定の調査対象学生を抽出した後、電話・面接等の方法により、性別、就職希望の有無、内定状況につき調査を実施。

○調査時期

平成23年10月1日、12月1日、24年2月1日、4月1日の4回実施

平成23年度

大学・短大・高等専門学校卒業予定者の就職状況調査(平成24年4月1日現在)

*就職率=就職希望者に対する現時点での就職者の割合。

*前年度就職率=平成23年4月1日現在調査の前年度卒業学生の就職率。

*カッコ内は前年度同期調査からの変動値(ポイント:▲は低下)。

[全体]

区分	就職希望率	就職率	前年度就職率
大学	68.9% (2.4)	93.6% (2.6)	91.0%
国公立	54.2% (4.4)	95.4% (1.9)	93.5%
私立	76.2% (1.5)	92.9% (2.8)	90.1%
短期大学	74.8% (0.0)	89.5% (5.4)	84.1%
高等専門学校	62.8% (6.5)	100.0% (1.3)	98.7%
合計	69.0% (2.5)	93.6% (2.9)	90.7%

[男子]

区分	就職希望率	就職率	前年度就職率
大学	61.8% (1.6)	94.5% (3.4)	91.1%
国公立	44.3% (1.5)	96.0% (3.5)	92.5%
私立	71.1% (1.6)	93.9% (3.3)	90.6%
高等専門学校	62.8% (6.5)	100.0% (1.3)	98.7%
合計	61.9% (2.2)	95.2% (3.2)	92.0%

[女子]

区分	就職希望率	就職率	前年度就職率
大学	78.8% (3.5)	92.6% (1.7)	90.9%
国公立	69.8% (8.9)	94.8% (0.2)	94.6%
私立	82.8% (1.2)	91.7% (2.1)	89.6%
短期大学	74.8% (0.0)	89.5% (5.4)	84.1%
合計	78.0% (2.8)	91.9% (2.4)	89.5%

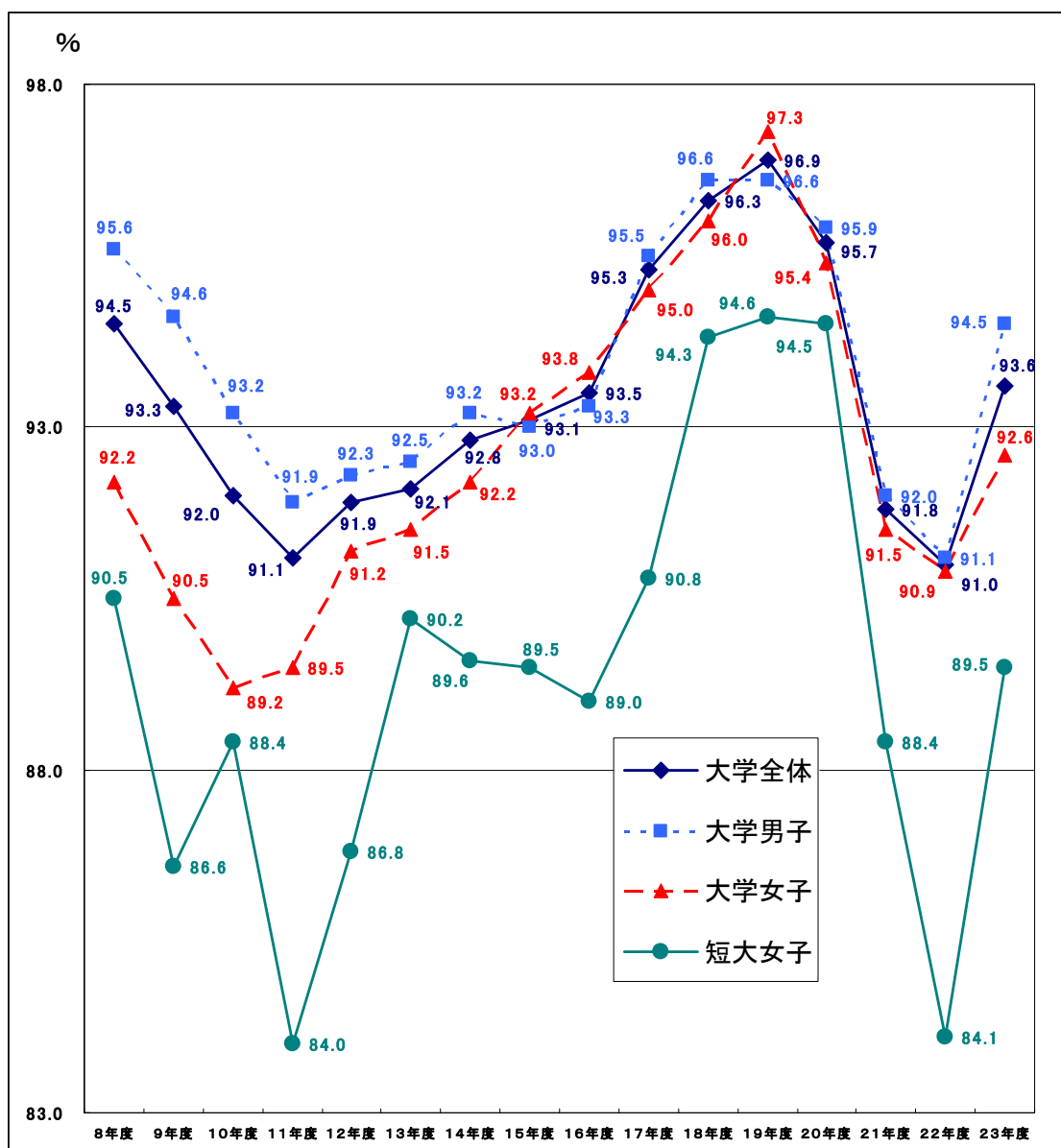
[大学：文理別就職率]

区 分	文 系	理 系
大 学	93.3% (2.8)	94.6% (1.5)
国公立	94.9% (2.4)	96.5% (0.6)
私 立	92.9% (2.9)	93.0% (2.1)

[大学：地域別就職状況]

地 域	就職率	地 域	就職率
北海道・東北	90.0% (0.8)	近 畿	93.0% (1.6)
関 東	95.1% (2.4)	中国・四国	91.7% (0.2)
中 部	94.9% (5.9)	九 州	93.2% (5.0)

◆ 大学・短大卒業者の就職率（平成 24 年 4 月 1 日現在）の推移◆（図 1）



※平成 8 年度から、文部科学省・厚生労働省調査を実施。